

2018年度 橋梁保全技術研修

検査点検コース（第33回） 受講者募集のご案内

名古屋大学 橋梁長寿命化推進室

2018年度の橋梁保全技術研修 検査点検コース（第33回）を次のとおり実施しますのでご案内いたします。

1. 研修内容

橋梁点検業務に携わる技術者の方、橋梁点検実務を学びたい方などに適した中級コースで、機器を使用した点検実務、国土交通省「橋梁定期点検要領」（平成26年6月）に基づく「橋梁点検調書」の作成及び劣化機構の推定について、ニュー・ブリッジを使用して学習します。

受講者には名古屋大学より「検査点検コース修了証」が発行されます。

修了者は、橋梁点検士判定試験が受験可能です。（修了証の有効期限は3年です。）

本研修は土木学会認定CPDプログラムです。

2. 受講資格

本研修の受講にあたっては、以下に示すAまたはBのいずれかの資格が必要です。

（一法人当たりの受講者数に制限を設けておりますのでご注意ください。詳しくは「5. 受講申込受付、締切」をご覧ください。）

A. 橋梁にかかわる実務経験を2年以上有すること。（実務経験証明書をご提出いただきます。）

実務経験とは、橋梁業務を直接扱う機関（又は組織、セクション）に在籍した期間の暦月合計とする。橋梁業務とは、橋梁に関する巡回点検等の日常管理、設計、設計監理、工事（発注、施工、監督、施工管理）及び研究・開発業務をいう。

B. 以下のいずれかの資格を有すること。（登録証のコピーをご提出いただきます。）

- ・技術士補（建設部門）
- ・技術士（建設部門）
- ・土木学会1級土木技術者（A）、（B）
- ・土木学会上級土木技術者（A）、（B）
- ・土木学会特別上級土木技術者
- ・土木鋼構造診断士
- ・コンクリート診断士
- ・コンクリート構造診断士
- ・RCCM
- ・道路橋点検士
- ・岐阜大学ME

3. プログラム

≪第1日目≫

カリキュラム	講 師	形 態
日本の橋梁の現状 ※	国土交通省中部地方整備局	講義
基準の変遷	外部講師	〃
変状の概説（鋼）	外部講師	〃
変状の概説（コンクリート）	外部講師	〃
実橋の劣化 ※	研修事務局	ニュー・ブリッジ
劣化機構の推定（鋼）	名古屋大学	講義

≪第2日目≫

カリキュラム	講 師	形 態
劣化機構の推定（コンクリート）	名古屋大学	講義
維持管理の流れ ※	研修事務局	〃
詳細調査（非破壊検査）	外部講師	〃
定期点検（点検要領の解説）	外部講師	〃
定期点検（点検調書解説）	外部講師	〃
点検実務（点検の着目点）	研修事務局	〃

≪第3日目≫

カリキュラム	講 師	形 態
実橋の点検実習 ・ 損傷図作成 ・ 非破壊検査実習 ① 打音点検および赤外線カメラによる空洞探査 ② コンクリートの中性化試験 ③ コンクリート中の鉄筋探査 ④ 鋼部材の疲労亀裂探傷試験 ・ 劣化機構の推定	研修事務局 外部講師	ニュー・ブリッジ 実習

(1) ※の講義は基礎コースでも行いますが、カリキュラムの構成上、検査点検コースでも設けております。ご了承ください。

(2) 都合により、カリキュラムが変更になる場合があります。

4. 期日、定員、開催場所

期 日	定員	場 所
2018年11月20日（火）～22日（木） （3日間）	約21名	名古屋大学 （愛知県名古屋市千種区不老町）

(1) 毎日の受講時間は、9時～17時30分の予定です。

(2) 実習等はグループに分かれて受講していただきます。

(3) 会場（名古屋大学）は、車両入講できません。公共交通機関でお越しください。

（名古屋市営地下鉄名城線名古屋大学駅直結）

5. 受講申込受付、締切

(1) 受講申し込みは、受付期間中に Web サイトから行ってください。(先着順)

Web サイトの常設研修申込ページに開設されるフォームへ必要事項を入力し送信ください。
申込が完了しますと「受講申し込み受付のお知らせ」というメールが自動返信されます。受信されない場合は申込が完了しておりませんのでご注意ください。ご不明の点をご連絡ください。

(2) 受付開始：2018年10月2日（火）9：30 開始

(3) 締 切：2018年10月9日（火）17：00 まで

※ 申込フォームへの入力事項

① 氏名

② 性別

③ 勤務先(正式名)

④ 書類送付先住所

⑤ メールアドレス

⑥ 電話番号

⑦ 受講資格(経験年数又は保有資格)の確認

⑧ 実務経験(略歴を記入。実務経験2年以上で受講される方は、橋梁業務に就いたことが確認できる内容をご記入ください。例:2000年〇×会社㈱入社 点検部所属 2010年より橋梁点検業務3年…)等

入力漏れや受講資格が確認できない場合、Web 受付完了後でも受講をお断りすることがあります。

※ 受付時間帯は終日ですが、初日は9：30 開始とし、締切日は17時までとします。

※ 受講申し込みは先着順に受付をし、定員に達し次第締め切ります。

※ **受講者数は、一法人(会社、団体、行政機関等)2名までとし、超過した応募者は受講をお断りさせていただきます場合がございますのでご了承下さい。**

※ 1名の申込につき1台の端末からお申込みください。

(4) 受講が決まった方には

① 応募締切日から10日程度で受講料払込書(納入依頼書)、申込書類を郵送します。10日を過ぎても書類が届かない場合はご連絡下さい。

② ①でお送りした納入依頼書から指定期日までに受講料をお支払いください。

振込手数料はご負担ください。納入依頼書に付属の払込受領書もしくは金融機関発行の受領書を受け取って下さい。

③ 「受講申込書」に必要事項を記入の上、②の「払込受領書」(コピー)を貼り付けてください。また、保有される資格の登録証のコピーもしくは実務経験証明書(工事件名等詳細に記してください。書式は申込書類に添付します。)を添付の上郵送してください。

④ 「受講申込書」受理後、「受講票」、「手引き」を郵送いたします。

原則、Web 申込後のキャンセルはできません。止むを得ない場合はご相談ください。

6. 受講料 25,000 円(税込) ※振込手数料はご負担下さい。

(受講者の都合で受講を取り消す場合など、納付済みの受講料は返還しません。)

7. 天候不良の場合について

天候不良などによる研修の中止判断は名古屋大学の規程に準じます。

暴風警報（名古屋市）が6：45まで解除されない場合は研修を中止します。中止となる場合、その後の対応については、別途ご案内いたします。不明の場合は当室HPをご確認いただくか、午前7：00以降に携帯（090-6760-6322）へご連絡ください。

8. 個人情報の取扱いについて

お預かりした個人情報は、「名古屋大学個人情報保護規程」に従い、適切に管理し、定められた利用目的の範囲を超えて利用及び提供はいたしません。ただし、本人の了承・同意がある場合や、法令に基づく場合は除きます。

◆今後の研修・判定試験のスケジュール◆

※期日などは変更する場合があります。HPの最新情報をご覧ください。

※受付期間は会期の2ヶ月程前にHPにご案内します。また、メールニュース配信もいたします（配信登録者）。

(1) 基礎コース（2日間）

		期日	定員
第13回 ※受付終了	A日程	2018年9月19日(水)、20日(木)	1日目約60名※ 2日目約30名
	B日程	2018年9月19日(水)、21日(金)	
第14回	A日程	2018年12月11日(火)、12日(水)	1日目約60名※ 2日目約30名
	B日程	2018年12月11日(火)、13日(木)	

※1日目の講義は、A日程およびB日程と合同で開催します。

(2) 検査点検コース（3日間）

	期日							定員
第30回※終了	2018年	6月	19日	(火)	～	21日	(木)	約21名
第31回※終了	2018年	7月	17日	(火)	～	19日	(木)	約21名
第33回※受付終了	2018年	10月	16日	(火)	～	18日	(木)	約21名
第33回※本研修	2018年	11月	20日	(火)	～	22日	(木)	約21名
第34回	2019年	1月	15日	(火)	～	17日	(木)	約21名

(3) 診断評価コース（2日間）

	期日	定員
第5回※終了	2018年5月22日(火)～23日(水)	約35名

(4) 橋梁点検士判定試験および橋梁診断士判定試験

平成30年8月26日(日) ※終了

※受験に際し、修了証には有効期限（3年）があります。

※詳しくは当室HPをご覧ください。

《お問い合わせ》

名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻 橋梁長寿命化推進室

〒464-8603 名古屋市千種区不老町 工学部9号館 4F 9-429

電話&FAX：052-789-3726 E-mail：N2U-BRIDGE@civil.nagoya-u.ac.jp

HP：https://www.n2u-bridge.jp/